

とよなか 環境



ニュースレター

発行：NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21
 編集責任者：奥野 享
 事務局：豊中市環境情報サロン内
 〒561-0804 豊中市曾根南町1-4-3
 Tel:06-6863-8792 Fax:06-6863-8734

この号のハイライト

P. 1 環境展/P. 2 とよっぴー祭り/P. 3 自然部会/P. 4 生活部会/P. 5 竹炭プロジェクト/P. 6 企画屋ウオーク/P. 7 とよなか市民環境会議/P. 8 今後のスケジュール

2008年(平成20年)冬号 NO.25 (通巻第43号)

エ〜コとあるよ!

とよなか市民環境展2008

2007年9月24日
縮む北極海の氷
2年間で日本列島3個分の氷が消えた

沖縄県豊後島那覇市
白化するサンゴ
海水温の上昇でサンゴ礁がどんどん破壊されていく

地球が変だ!

たんけん・はっけん・かんきょうてん

豊中からできることを見つけよう

12月12日・13日

両日とも10:00~16:00

入場無料 豊中市立市民会館 豊中市曾根東町3-7-1 ※会場には駐車場はありません。ご来場の際は、バス、電車を御利用ください。

阪急宝塚線「曾根」駅から徒歩約300m、徒歩約4分

- 企画展「豊中のこと、どれくらい知っていますか?」
- 出展団体による展示・体験 ●おもしろ自転車試乗
- 自然工作 ●省エネ相談会 ●エコカー展示
- スタンプラリー ●おもちゃ病院(13日10:00~12:00)
- 未来の森づくり体験(どんぐりの植え付け)(13日のみ)
- 天ぷら油を使ったバイオディーゼル燃料精製機の展示(13日のみ)
(使い終わった天ぷら油を持ってきてください)
- 飲食コーナー(13日のみ) ●販売コーナー(13日のみ)
- 環境クーポン・エコポイント進呈 ※都合により変更になる場合があります。

同時開催イベント 12月13日(土)

未来のエネルギー！水素燃料電池普及啓蒙キャラバン
 10:00~16:00
 燃料電池車等の展示・試乗会(市民会館前)
 未来のエネルギー教室(中央公民館3階視聴覚室)

市民文化祭
 13:00~17:00(市民会館大ホール)

主催 **NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21**
 共催 **とよなか市民環境会議・豊中市・豊中市教育委員会**
 後援 **近畿地方環境事務所**

お問い合わせは、NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21事務局 TEL06-6863-8792

Continuous operation for Visual Presentation
 06-6863-8792
 06-6863-8734
 TEL (06)6864-1271

TEL:06-6863-8792
 TEL:06-6863-8734

TEL:06-6863-8792
 TEL:06-6863-8734

TEL:06-6863-8792
 TEL:06-6863-8734

今年の環境展

エ〜コとあるよ!

ニュースによると、北極海はこれまでほとんど氷が海面を覆っていたのに、最近では漂流する小さな冰山になり、そこに白熊が取り残されている絵を見かけます。

沖縄の海では、サンゴ礁が白化して魚が住めなくなり、海の豊かさが失われつつあります。

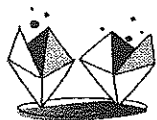
たんけん・はっけん・かんきょうてん

こんな合言葉で、豊中の自然がどうなっているのか、豊中では地球温暖化を防止するのにどんなことをやっているのかなど、さらに「豊中からできることを見つけよう」探検をしようというのが今年の環境展です。

前評判の高い燃料電池車

今年の環境展と同時開催イベントとして、すでに話題になっているのは、未来のエネルギーとして関

心を持たれている燃料電池車の展示と、未来エネルギー教室があります。また天ぷら油を使ったバイオディーゼル燃料精製機なども。会場では使い残りの天ぷら油も回収することにしています。



参加者1100人で盛会、スタッフも快い疲れ

快晴に恵まれた10月18日、11時から14時まで、緑と食品のリサイクルプラザをメイン会場に、1100人の参加があり、盛大な「第3回とよっぴー祭り」でした。



メインはやはり「さつまいも収穫」。受付開始とともに行列ができ、抽選で当たった200人が割り当ての畑で2株ずついも掘りをしました。畑には家族も含めて倍のいも掘り客があふれていましたが、今年はいもの出来もよく、大きないもを掘りだして大歓声が上がっていました。

飲食コーナーでは食器のデポジット制を採用。使った食器類はすべて返却され、ほとんどごみも出ませんでした。飲食コーナーを担当したのは市労連の4組合で、それぞれカレーライス・蒸しパン・コロッケ・洋食焼き・焼きそばなど。多彩な提供は短時間で完売。付け加えて言うと、それらの食材のうちで、お米・玉ねぎ・ジャガイモは市内農家の橋本忠雄さんや「とよっぴー農園」で収穫されたものであり、地場産の農産物をしっかりと味わってもらいました。さわ病院の皆さんもパンとクッキーを販売。これも盛況な売れ行きでした。

地場産と言えば今年はいろいろな野菜やお花も販売されました。馴染みの光久農園・岸田農園に加え、JA桜井谷支店からは地元で恒例の「朝市」に出品している農家からの提供があり、祭が終わるまで人だかりが消えませんでした。

参加した多くの子ども達には遊びや工作を通して

環境と自然について学ぶ機会を提供。竹炭プロジェクトと花いっぱい運動の島田太陽グループのテントは、終了時間を過ぎてても工作に熱中する子ども達がありました。

今回も「餅つき大会」を行い子ども達も餅つきに挑戦。「よいしょ」の掛け声にひときわ空気がなごみ、より一層の楽しい雰囲気になりました。もちろんお餅のおすそ分けには長蛇の列です。

その他、抽選会は2回に分けて行い電動たい肥化装置や豊中産米、花の球根、竹炭などが当たり大賑わい。浅利敬一郎市長には当選番号を引く役割で飛び入り参加をお願いし、会場の盛り上がりは最高に達しました。また、スーパーボールやシャボン玉、紙芝居、竹馬、竹製のフラフープも人気でした。特設会場「飛行機の丘」に足を運ぶ家族もあり、それぞれに祭を楽しんだようです。

今回の祭は受付で「パスポート券」を発行し来場者数を正確に把握しましたが、それ以外にも100人を超えるスタッフの働きがありました。日頃からの活動の成果が凝縮され快い疲れの1日でした。

(中村義世)



環境クイズ

食料の輸送距離と重量から計算するフードマイレージ、遠い所から大量に運ぶとそれだけエネルギーを使います。日本のフードマイレージはアメリカと比較すると何倍になるでしょうか。
①約0.5倍(半分) ②ほぼ同じ ③約3倍
こたえは8ページにあります。



自然部会

希少種調査からレッドデータブックへ

豊中では市域の大部分の土地がすでに開発され、人の手がほとんど加わっていないような自然の残っているところが年々消失しています。

ですから、この開発を免れてわずかに残された土地に育っている在来の植物は貴重な価値を持っています。

そこで、これらの植物を守り育てるために、まずどのような植物がどこにあるかを把握する必要が生じてきました。そしてこれを実行することによって、どの植物を保護しなければならないのか、それはなぜか、どうすれば絶滅から守ることができるのか、ということ等が明らかになってきます。

というわけで自然部会が進めていました希少植物の調査は、始めてから5年を経てようやく20カ所の調査を終えました。

調査結果については2008年3月にまとめられた自然部会の冊子「希少植物調査・とよなかーレッドデータブック豊中ー」に記載されています。

2005年の中間報告の際に、「この結果を豊中市としての施策につながるように生かしてほしい」という意見が出されましたが、このことは調査の目的にもなっていることであり、市担当部局と情報を交換しながら、保全について考えていくことにしています。

そのためにはもう少しわかりやすい形でまとめておく必要がありました。まず、豊中市史自然編に記載されている植物名リストから抽出する一次選考を経て、夏にその中から調査結果を踏まえた希少種判定を行い、4つのカテゴリーに分けて希少種リストを作りました。

豊中以外の土地ではまだ良く見られる植物でも、豊中ではただ1カ所しか見つからず、そこにしかないという種が193種もあるということがわかりました。更にその中でもわずかな環境変化で絶滅してしまいそうな状況にある種が33種で、これを要保護Aというカテゴリーにおきました。また、複数の地域で見られる生育状況が脆弱（ぜいじゃく）であるものを要保護Bとして34種、比較的よく見られるが減少傾向にあって、生育状況を注目しておく必要がある12種を要注意としてまとめました。

私たちは、このリストとそこに示されている重要な意味を、できるだけ多くの人に知ってもらいたいと思っています。また、行政や開発に関わる機関に

島熊山での希少種調査



においても活用していただけたらと思います。市民の方々が身近な自然に気をつけて、開発されそうであればお知らせいただければ幸いです。

少なくなってきた耕作地は市民農園などとして守れないものでしょうか。溜池は湿地植物や水草、そして水鳥をはじめとする多くの動物たちのために残してほしいものです。

島熊山や待兼山、刀根山などの緑は大切に守っていきましょう。
(岡恒夫)

豊中自然探訪マップが完成しました

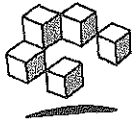
1997年の豊中アジェンダ策定作業開始当初から必要性が語られていましたが、この度全労済地域貢献助成金事業（2007年度）の助成金で作成しました。

*わがまちの品格 保護樹木・大木・古木、*豊中の自然を保全・復元活動団体の多様な活動、*豊中希少植物マップと島熊山など主な豊中の植物の写真。

アジェンダ21会員のみなさまには1部贈呈します。環境展2008会場、自然部会パネル展示コーナーへお越しください。

問合せはアジェンダ事務局まで





生活部会

2009年エコライフカレンダーが完成

2009年のエコライフカレンダー（豊中市民版環境家計簿）ができあがりました。新しい号は、表紙にもマイナーチェンジを試みました。何よりも「次世代を担うことのために」というエコライフカレンダーの趣旨が、よりよく伝わるように心掛けて作りました。

昨年に続き、IPCC（気候変動に関する政府間パネル）の活動が活発になり、地球温暖化原因物質である二酸化炭素削減への世界の動きはいよいよ身近なものになりつつあります。

また一方では、省エネ機器の技術的開発も進み、家庭での省エネの活動を進める環境がより充実し大きくなり、ある意味で省エネ生活に追い風が吹いていることも実感できるようになっています。

たとえば最近私たちがやった実験では、電球型蛍光灯の消費電力がさらに少なくなり、白熱電球の5分の1で同じ明るさの照明がえられます。同時に買うときの値段も安くなってきて、白熱電球と比較すると、1年たてば十分に元がとれることがわかりました。もちろん電球の寿命も長いから、かなりお得になります。

エコライフカレンダーにはそんな省エネの情報も

いれて、さらに使いやすく家計の節約にも役立つように編集しています。



地球環境問題が大きく叫ばれ、低炭素社会を目指すと言われていますが、これからの時代は家庭でのエネルギー消費をどうやって減らすかが、いよいよ重要な問題になりつつあります。エコライフカレンダーはそんな時代の家庭生活に欠かせない、身近なツールです。

お部屋にかけて、カレンダーとして使っていただくと同時に、生活の中で二酸化炭素を出すものにどんなものがあるか、ちょっと関心を持ち、できたら刷り込んであるはがきに電気使用量・ガス使用量などのデータを書き込み、アジェンダあてに送ってください。そんなモニターのデータが集積され、運動の力としていよいよ大きな影響力を持つようになりはじめています。（奥野）

手作り講習会 写真立ての額縁にトールペインティング

エコライフカレンダーのモニターを中心に、手づくり講習会をおこなっていますが、今回は写真立て用の白木の額縁を使ってのトールペインティングでした。10月20日午前10時、環境情報サロンに15人が集まり、好みの色を木枠に塗り、簡単な模様を描きました。

始める前に、絵の具の特性の簡単な説明と、額縁は中に入れる写真を引き立てることが役割なので、むしろ抑え気味の色の方が無難だろう、などと説明。とくにアクリル系の顔料は水に溶けますが、薄めすぎるとムラができるので二度塗りをします。乾きが悪いときはドライヤーを使って乾燥させました。

中に入れる写真を予想して、それぞれ個性的な作品が作られます。かわいい花模様が描かれたり、シンプルな抽象模様や、変わったものではペットの



写真を入れるのでと、その名前が隅にローマ字で書かれたものもありました。

皆で2枚ずつ額縁を仕上げ、機会があればまた参加したいと、好評のうちに終わりました。（奥野）



竹炭プロジェクト

新しく竹林の間伐を開始しました



場所は新千里北町2丁目です。ここは豊中市の北部に位置し千里緑地内の柿ノ木配水場の西隣で箕面船場との境界にあります。9月から毎月1回ですが作業を開始しました。現在の所まずは非常に多い枯れ竹、倒竹、半腐竹の整理を先行し、それから間伐を行うこととなりますが、あとはこの繰り返して新御堂筋方面に向かって進んでいきます。

千里中央公園の作業は一通りは済んだのですが、まだまだ間伐や整備が必要であり継続して行わなければなりません。毎月2回の間伐のうち1回を新千里北町に振り向けるものでありますが、北町では枝

払い後は所定の大きさに切って取敢えずは自然に返すこととしました。ただ必要に応じて竹炭焼きに活用するとか、柵、土留め材に、竹細工や、自然工作用などとして利用したいと考えております。早速12月の環境展では竹ポットとしてドングリの鉢植えに使用することにしております。

ところで、よく竹藪は唐傘をさして歩けるくらいに間伐をするのが良いと言われます。確かにこれは美観上そうだと思いますし、また竹の子を育て採るためにはこの程度の間隔があれば、働くものにとっても動きやすいということなのでしょう。ただ、美観上とはいえわれわれにとって、それほどまでにきちんと間伐をするのは難しいので程々にします。元気なうちにこの場所を最後までやり遂げられるか心配なのです。高齢者が多く平均年齢も70歳に近いと思われませんが、無理をせず労働を楽しみに代えてのボランティア活動を地道に続けて参りたいと思います。

当会では毎月体験者を募集しておりますが「広報とよなか」の環境保全欄に掲載しております。竹切りについては新千里北町で、竹炭焼きは従来通り千里中央公園です。軽い労働に心地良い汗を流してみませんか。
(三宅史郎)

環境とわたし

⑱

稲垣和美さん 生活部会



地球規模で人間を見ると本当に小さい。そんな小さい人間の小さな悩み——それは15～16年ぐらい前のことです。3人の息子たちが高校生になり生活の変化とともに、我が家の光熱費がぐんぐん増えていきました。

見かねて家族に相談したり、電気のメーターとにらめっこしたり…、その頃から環境家計簿をつけ始めたのが私と環境との出会い。ときどき話題にして家族の協力を呼びかけるうちに、「パソコンやメカは自由に使いたい。その代わりにクーラーはがまんする」——こうして今でもクーラーなしの夏が続いています。

震災後に豊中に転居し、とよなか市民版環境家

計簿の運動に参加するようになりました。工夫いっばいの環境家計簿を楽しくつけながら、「食べ過ぎない、持ち過ぎない」を合言葉に、適量の生活をめざしています。とりわけ適量の食生活、食材の買い方から使い切る工夫など。また鍋帽子を活用しエコクッキングに力を入れてきました。

いま教育費の支出が終わったので、これからは社会の子どもたちと若い家庭に、省エネの暮らしを働きかける機会をますます増やしたいと願っています。



～阪大キャンパスで 食べて学んでエコ体験～



ね祭(大学のイベント)専用門をくぐると、そこは阪大の祭り場、「たこ焼きおいしいですよ～」-「あとで食べるから…」、「落語に興味がありませんか～」-「あとで寄るから…」」。学生の誘いを断り、イ号館に到着。あたりはソースの匂いが立ち込め、この段階で、何を食べるかを決めていました。イ号館も古い建物で、特に講堂の張り出し(2階部分)は、昔の風情が残っています。清水講師の説明を聞き、館内に入ると、講堂は学生製作の迷路に変わっており、残念ながらゆっくり見ることはできませんでしたが、祭り専用

11月2日(日曜日)
36人(スタッフ含む)

ウォーク史上最大の参加者に来ていただき、受付からてんやわんや。石橋駅西口9時45分に集合ですが、付近のお店が開く時刻も迫っており、半数を受付けた段階で「もみじチーム(赤色)」が出発。遅れて「いちようチーム(黄色)」が続いて商店街を通り、踏切を渡り大阪大学に向かいました。

2チームが総合学術博物館前に集合して、講師の清水さん(市教育委員会 地域教育振興課)の説明を聞きます。この建物は元病院であり、その面影はいたるところに残っています。一部は改造され、1階のオープンカフェでコーヒーを飲むと、裏の待兼山と前の銀杏並木に挟まれ、心が豊かになること請け合いです。さて、ここの名物はマチカネワニですが、入口の壁に実物大の模型があり、その大きさにびっくりします。コンピュータや計算機の歴史など、博物館だけでも半日掛かりそうですが、進行の関係で次に向かいます。

阪大坂を登り、選挙掲示板を再使用した、まちか

のごみ箱の種類が多く、既存のごみ箱は使用禁止になっていました。このあたりから学生たちの環境問題の取り組みが見えてきました。

イ号館を後にすると、祭りの真っ只中に入っていきます。ソースの匂いを我慢しつつ、環境資源委員会の実践している食堂へ向かいます。ここでは、リユース食器(洗うと何回も使える食器)の洗浄、エコトレ(表面の幕を取り除くと、紙に再生できる)のふき取り作業、割り箸を洗う、廃食用油の回収、各所にゴミナビゲーションを設営し、ゴミ分別の助言をする。エコに対して考えられることは、全てしている感じがしました。学生の説明中にも模擬店から食器が運ばれてきます。

「学生たちは明るくて、爽やかである」「若い人たちが、裏方で頑張っている姿が頼もしい」参加者の意見。「たい焼きの具にハムとチーズは合う」の僕の意見とレベルが違いました。

待兼山の登り、昔のワニ、現在の阪大祭、思いは駆け巡りました。
(池田一夫)

FM千里 83.7MHz「愛LOVE千里837(やあ、みんな)」毎火曜・木曜17:10~17:25
「エコな暮らし」コーナーに出演しています。電波が届かない地域でも、FM千里のホームページからサイマルラジオをクリックして、同時にインターネットラジオ放送を聴くことが可能です。

市役所議会棟で壁面緑化・屋上緑化事業を実施しました

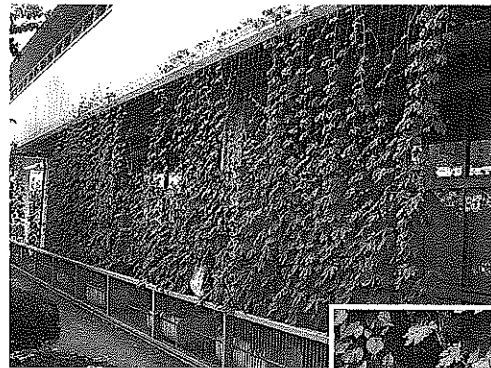
今年の夏、ヒートアイランド現象の緩和と地球温暖化防止にむけ、市役所議会棟で壁面緑化・屋上緑化を実験的に実施しました。

壁面緑化でのゴーヤは順調につるがのびて、夏には議会棟南側 1 階部分を覆う“みどりのカーテン”になり、屋上スペースのサツマイモも順調に葉が茂って、サツマイモの苗を植えた一角が緑で覆われました。温度測定結果においては、それぞれ葉で覆われた部分で温度の低下が見られました。

今後は緑化の効果や管理面での課題などをふまえ、来年以降の実施や普及につなげていく予定です。

植栽内容

- 壁面緑化（議会棟南側）
…ゴーヤ、イリオモテアサガオ
- 屋上緑化（議会棟屋上スペース）
…サツマイモ、カボチャ等



壁面緑化



壁面緑化等を行うことで・・・

壁面緑化や屋上緑化によって、断熱作用による屋内の温度上昇抑制や、植物の蒸散作用による気温上昇抑制効果が期待できます。



屋上緑化

「地産地消」にも・・・8月8日には、地元の保育園の園児たちがゴーヤの収穫に訪れ、収穫されたゴーヤは、園児たちによって養護老人ホーム「永寿園」に届けられました。また、秋に収穫したカボチャやサツマイモは、保育園や幼稚園で給食などに使っていただき、「地産地消」の実践にもつながりました。

壁面緑化は、市内で“みどりのカーテン”づくりに取り組んでいる「豊中みどりの交流会」に、植え付け作業や管理面でのアドバイス等のご協力をいただき、実施しました。

<問い合わせ先>

環境部 環境政策室 地球環境チーム 電話 6858-2127

スケジュールのお知らせ

とよなか市民環境展2008
12月12日(金)、13日(土)
10時~16時 市民会館

自然ふしぎ発見クラブ
12月20日(土) 10時~12時
「野山の贈りものでリースを作ろう」千里中央公園

自然ふしぎ発見クラブ
1月10日(土) 10時~12時
「冬の芽観察と七草がゆ」くらしかん

楽しい手作り講習会
1月14日(水) 10時~12時
「牛乳パックからカードケース」環境情報サロン

エコライフカレンダー学習会
1月19日(月) 13時30分~15時30分
「2009年、省エネの暮らし」くらしかん

竹炭焼きと窯出し、竹切り(1月~3月)
毎月実施します 9時~12時
千里中央公園ほか 詳しくは事務局まで

おもちゃ病院(12月、2月、4月)
第2土曜日 10時~12時
12月は市民会館、2月、4月は環境情報サロン

とよっぴーの有料頒布(2月、3月)
第2土曜日、第4水曜日 10時~11時
緑と食品のリサイクルプラザ

編集室から

▼オバマ次期大統領は、環境を軸に金融危機の建て直しを構想しているとか。いよいよ、私たちの国は2歩も3歩も立ち遅れてしまいそう。オバマ氏の後にくっついて行くのもいいから、この国はもっとしっかりした方向性を持たなくっちゃあ。(Z)

▼母の高等女学校の通知表が出てきた。私は驚きと嬉しさでそーっと開けてみた。よう頑張っているなとひとりごと。体操が得意で「女学校ではバスケットの選手だった」が口ぐせでした。若い頃は苦労が多かったが、晩年は健康にも恵まれ、家族に囲まれて幸せでした。他界してもう7年になります。(H)

▼知人によると例えばキュウリ1kgを作るのに、ハウスものだと5054kcalもエネルギーを使うのに、旬の露地ものなら996kcalで済むそうです。旬のものを食べることは、それだけでエコ。というわけで冬はトマトやキュウリは我慢です。(Y)

▼日本人はシニアでも若いし体力もある。それはひとえに身の周りの環境問題を克服してきたことが大きな要因の一つである。この貴重な賜物を肝に銘じ、次世代に禍根を残さないためにも更なる環境の改善に努めていくことが責務と思う。(S)

▼地球温暖化防止について、研修などで話をする機会があるのですが、取り組んでいる事柄を聞く人にわかりやすく説明するというのは、なかなか難しいです。(R)

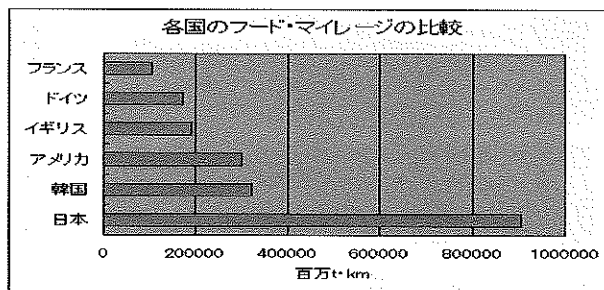
▼毎週火曜日にラジオ放送のためにFM千里に通って

います。最初は緊張しましたがようやく慣れてきました。聴いている方にとってわかりやすいか、どうしたら関心を持って耳を傾けてくれるかなどを考え、毎週台本を作るのも一苦労です。(J)

▼室内観葉植物のドラセナが枯れてしまい、葉っぱがすべて枯れ落ちて幹だけになりました。困ってデッキに放っておいたのが、夏に芽をだし葉が茂り見事に蘇りました。美しい姿はリビングでとても誇らしげに見えます。植物の生命力ってすごい!(P)

環境クイズの答 ③約3倍です。

日本は食料輸入大国で、食料自給率が低いことが問題になっています。エネルギーの面から見ても他国と比べて断トツに多いことがわかります。



《広報1-4》

Z奥野、H岡、Y小村、S猪尾、R大和、J井上、P大村

<http://www5b.biglobe.ne.jp/~toyonaka/>
Eメール ecoshimin@kmd.biglobe.ne.jp